KOBE YMCA

神戸青年

No.619

2012. 11 · 12 Nov·Dec.

発行所 日本YMCA同盟 東京都新宿区本塩町7 THEYMCA神戸版 発行人/水野 雄二 編集人/櫻井 英神戸YMCA 〒650-0001 神戸市中央区加納町2-7-15 TEL. 078 — 241 — 7201 FAX. 078 — 241 — 7479 URL http://www.kobeymca.org 印刷/わかばやし印刷 /櫻井 英治



神戸YMCA 年間聖句

確かに未来はある。 あなたの希望が断たれることはない。

(箴言23章18節)

世界YWCA YMCA合同祈祷週 2012年11月11日~17日

暴力に勝利はない

~人権と尊厳の尊重を目指して~

かけがえのないいのちと平和~YMCA国際協力募金~

YMCA国際協力募金は、世界の国と地域に広がるYMCAのネットワークを通じて、すべての人びとが国・民族・宗教の違いを超え、平和にいきいきと暮らすことができる世界を創り出すた

めの国際協力・国際奉仕活動に用いられています。 世界YMCA同盟のマークに描かれた聖句「すべての人を一つにしてください(ヨハネによる福音書17章21節)」、この言葉が私たちYMCA運動の基礎にあります。YMCAは国や民族の違い を超え、世界125の国と地域で約4,500万人が活動しています。私た ちは互いに理解し、大切にしあうなかで調和が生まれてくる社会 を目指しています。

YMCAでは日頃の諸活動を通して、YMCAの願いを実現す るために、人びとの豊かな成長を願い、地域に根ざした様々な活動を行っています。神戸YMCAでも乳幼児から高齢者にいたるまで、「ひとりひとりのいのちが光り輝くように」という願いのも と日々の活動を行っています。人と人との交流から学び合い、互 いに成長することで心の成長を育みます。

世界に目を向けると、依然として貧困、災害、紛争など、困難 な生活を強いられている地域があります。世界を見つめ、地域で活動するYMCAは、そこにいる人びととともに「本当に必要な活動」「自分にできること」は何かを問い続けながら、一緒に考 え行動しています。私たち一人ひとりが互いに一つになるために、

すべての人びとがいきいきと暮ら すことができるように協力し支え あう社会を創ります

神戸YMCA国際協力募金全体 として、次のような目的のために 用いられます。

- ①国外/国内の災害緊急支援
- ②アジアの農村支援
- ③アフガン・パレスチナ難民支援
- ④海外からの日本語学習者支援 ⑤エイズ・プロジェクト
- ⑥国際分野の指導者育成



2012年3月、タイ北部チェンライ県に 村の誰もが学習できる機会を提供する 学習センターを建設 (第29回タイワークキャンプ)

YMCAの願い

YMCAでは活動を通して次のことを学びます。 「自分のいのちとみんなのいのちを大切にすること」 「家族、地域のひとりとして責任があること」 「世界と地球を見つめ、考え、行動すること」 「ボランティア精神とリーダーシップを身につけること」 「すこやかな心と身体を育むこと」

YMCAでは、これらを実現するために「思いやり」「誠実さ」「尊敬心」「責任感」をすべての場面で大切にしています。

神戸市民グリスマス 第54回



12月14日(金)

場:カトリック神戸中央教会

教会や街角でクリスマスキャロルを歌い会場へ I. キャロリング

17:30 北野町広場集合(風見鶏の館前) 〈北野コース〉 17:00 大丸神戸店前集合 (元町側入口の北) 〈元町コース〉

〈元町北コース〉17:30 日本基督教団神戸教会集合 Ⅱ. こどもプログラム

17:30~ パネルシアター・クラフト・キャンドルアート

Ⅲ. ほっとタイム 18:00~ ホットドリンクコーナー 他

19:30~ クリスマスメッセージ・クリスマス曲の合唱 など Ⅳ. 祈りと祝福のとき

20:30~ クリスマスパーティ-青年のつどい

お問い合わせ 神戸市民クリスマス委員会

TEL **078-241-7201** (神戸YMCA内)

YMCAセミナー

福島第一原発での事故以降、我々にとって「原子力」という ものが何なのかを問われる日々が続いています。今年度のYM CAセミナーでは、聖書やキリスト教をひも解きながら、我々 と原発について考える機会としたく思います。考え、想像力を 働かせることから始めてみませんか?

日 時:11月17日(土) 10:00~12:00

講 演:原発とバベルの塔の物語

講 師: 栗林輝夫氏 (関西学院大学法学部教授)

場:神戸YMCA三宮本館チャペル

(神戸市中央区加納町2-7-15)

参加費:無料(東日本大震災復興支援募金にご協力ください)

催:神戸YMCAミッション委員会



Y 神戸ポートワイズメンズ \mathbf{M} 2 C なぐも るぐも Ш 0)

児童館



太山寺児童館は神戸市西区の学園都市にあります。

この地域には多くの子育て世帯が暮らしており、近隣に は保育園や幼稚園、そして2校の小学校があります。

児童館には、午前中は乳幼児の親子がたくさん来館され、親子で安心して過ごせる遊び場として、そして母親同士、子ども同士の交流の場として賑わっています。

また、地域のお母さんたちが若いお母さんたちの支援を する、活動の場としても活用していただいています。

午後は、学校から帰ってきた小学生たちがやってきて、 元気いっぱいにお友だちや、先生、近隣にある大学の学 生ボランティアのお兄さん、お姉さんと遊び、そして時に は、地域のお年寄りの方にコマ回しなどの遊びを教わった りと、放課後の時間をたくさんの人たちの中で過ごしてい ます。

児童館は名前の通り、児童、こどもの場所というイメージがあります。

もちろん子どもたちの場所ではあることは確かですが、 もっと地域の幅広い年齢層の方に児童館に来てほしいと願 い、様々な取り組みも行っています。大学生のお兄ちゃん

やお姉ちゃん、子育てゃん、子育てゃん、子育てゃん、子育でもれたちたっちゃんなど、関連ない、見守りの中で、このりもたちにびいいといいといいます。



幼稚園



「一緒に作ったお月見団子」

ちとせ幼稚園では、中秋の名月を前に全園児でお月見団 子クッキングをしました。その日は、自分たちで白玉団子 の粉をこねて丸めて作ろうと、朝から「先生! 自分のエ プロン持ってきたよ!」「何時から始まるの?」と楽しみ に登園してきた子どもたちでした。 9時の始まりにエプロ ンをつけて待ち構えている姿や、自分のことはもちろんの こと年少児のお友だちにエプロンをつけてあげたり、「こ うやって丸めるのよ」と見本を見せたり、「ボール持っと くから粉混ぜて」とリードしたり、お団子が少し大きい子 には「それちょっと大きいよ!」とアドバイスしたりする 年長児の姿。そして、その姿を真似て生地を丸めたり運ん だりする年中・年少児の姿がありました。異年齢での交わ りの中で、自分より小さいお友だちに優しく関わったり頼 られたりすることが自信になり、子どもたちにとって次へ の意欲と繋がっています。こうして異年齢で関わってこそ 出てくる思いやりの気持ちを育めるよう、今後も子ども同 士の遊びと関わりの場面をたくさん作り見守っていきたい とおもいます。



全国リーダー研修会 〜熊本YMCA阿蘇キャンプ場にて〜

「初心」

神戸YMCA余島リーダー会3回生 矢 吹 舞

今年の全国リーダー研修会のテーマは「初心」である。 初心と聞いて始めに思い浮かぶものは、何かを始めた時の 最初の気持ちであった。リーダー活動で言うと、1回生の 時、リーダーを始めた時の気持ちが初心だと思っていた。 しかし、それだけが初心ではないと思うようになった。自 分が何か頑張ろうと思った時、何かに気づき意識が変わっ た時、初心は1年目だけでなく、2年でも3年でも何年 たっても感じられるものだと思った。そして、初心は自分 から意識しないと忘れてしまうものであるとも感じた。最 初の気持ちは時が経つにつれて薄れていく、経験を積んで からは初心を感じる意識が薄れていくからである。リー ダー活動の中で、キャンプ、野外活動、体操、バスケなど、 活動は様々であるが、例えプログラムの内容が同じでも毎 回同じものを繰り返しているのではない。初心を持ち続け ることで、日々新しいものに向かって挑戦することができ ると感じた。

この全国リーダー研修会に参加して、神戸YMCAの活動だけでは発見できなかった気づき、当たり前のことなんてないことを知った。私はリーダー活動を始めた時から周りには多くの仲間がいて、活動する場所があった。しかし、それが当たり前ではないと知った。全国には少ない人数で活動を行っていたり、一からリーダー会を作り活動を始めたところもあった。自分たちが今の活動を行えるのは、多くの仲間と活動できる場所があるからだと改めて気付いた。もっと一人ひとりを大切に、一人ひとりの意見を尊重して、この多くの仲間がいるからこそできている活動を続けていきたい。

全国のYMCAのリーダーと関わって、自分たちは同じ 願いを持って活動する仲間、子どももリーダーも共に成長 できる活動場所にも恵まれていると思った。この人と場所 をさらに輝かせるためには、一人ひとりが認められ、受け 入れられることが大切だと感じた。また、自ら目標を持ち 実現しようと努力することで一人ひとりが輝くことができ ると感じた。

また、神戸YMCAの活動だけでなくもっと全国のYMCAと関わる機会を増やしていきたいと思った。この研修で出来たつながりを、これからも大切にして、互いに刺激し合い活動していきたいと思った。





西宮ワイズメンズクラブ (九州豪雨 含)

(順不同・敬称略

(順不司・敬称な

感

東日本大震災の復興支援のための募金活動を続けておられる 「福池小学校チャリティーマラソンクラブ」の活動をご紹介します

「私たちの思いを届けてね」

神戸市立福池小学校 大野

毎朝、7時45分の開門と同時に、たくさんの児童が登校してきま す。そのうち、3年生~6年生までの100人ほどが、教室に荷物を置いて、運動場に出て集合します。7時50分。「おはようございます。」 元気なあいさつとともに、準備体操が始まります。 7時52分、学年ごとにスタート場所が決まっています。「ようい、ピー!」6分間走が始まります。自分の力に合わせて、それぞれのペースで走ります。 が始まります。自分の力に合わせて、それぞれの~ 1周およそ200mのコースを4周~7周走ります。 7時57分、「あと 1分」の声が聞こえます。 スパートです。「ピー」 7時58分、6分間にルポースクワット、クーリングダウンを行い、8時0分、朝のマラソンシンで動が終わります。こうして、福池っ子マラソンクラブの子どもで生まれば終わります。こうして、福池っ子マラソンクラブの子どもでは、健康のためのマラソン・・・・・ニー童が加わりま 1分」の声が聞こえます。子どもたちのペースが速まります。ラストスパートです。「ピー」 7時58分、6分間走が終了します。その後、 たちは、学校生活を始めます。2年前までは、健康のためのマラソンでしたが、昨年の4月からは「チャリティー」という言葉が加わりました。被災者の皆さんへの思いを忘れることなく、また、元気に走れることに感謝して、2000年10円募 元気に走れ 1回走って10円募

金する子がいます。1学期走り終えて、まとめて持ってくる子もいます。私が預かった募金は、神戸 YMCA東日本大震災復興募金に 子どもたち一人ひ てています。 とりの小さな取り組みですが、賛 同者が増えて、少しずつ大きな取 り組みになってきています。



神戸YMCA様

私たちの思いを東日本へ届けてください。 福池小学校チャリティーマラソンクラブ

*大野勉先生は、神戸YMCA常議員・神戸ポートワイズメンズクラブのメンバー

~神戸YMCA高等学院10周年記念同窓会~

さる9月1日(土)に神戸YMCA高等学院の10周年記念同窓会をリバ ティーホールで開催しました。このリバティーホールは、毎年卒業式をして いる場所で卒業生にとっては学校の次に馴染み深い場所です。高等学院はこ の10年間で173名の卒業生を社会へ送り出していますが、そのうちの60名に教 員を加えた82名がこの同窓会に集まりました。思い出のスライドショーや卒 業生による声楽や演奏などのパフォーマンスという内容で約2時間という短 い時間でしたが、久しぶりに再会する仲間と近況を語り合うなど盛り上がっ た時間となりました。神戸YMCA高等学院はさまざまな理由により不登校 問題を抱えてきた者たち、進学した学校が合わずに転校してきた者たちが入 学してきます。この会に集まった卒業生の話を聞いているとYMCAを自分 の居場所として捉えていたように感じ、嬉しい思いでいっぱいになりました。

また、現在は学生の者、社会に出て働いて いる者、母親として育児をしている者など さまざまでしたが、ひとりひとりが力強く 日々を過ごしていることが話しの端々から 伝わってきました。若者たちが社会に羽ば たいていく準備をする場所がYMCAにあ ることを嬉しく思うとともに、誇りに思っ たひと時でした。 (高等学院 水野宏明)



う

ソナタ **奏鳴曲** No. 54



大丈夫! だいじょうぶ!



総主事 水野雄.

こんな詩があります。皆さんはご存知でしょうか? 「♪なんのために生まれて なにをして生きるのか こたえられないなんて そんなのはいやだ! (中略) そうだ うれしいんだ 生きるよろこび たとえ胸の傷がいたんでも…♪」

そう、アンパンマンですね! 2歳の孫たちが、詩の意 味もわからず、しかし圧倒的な支持をもって主人公を応援 しています。子ども時代は、誰しも「愛と正義」のヒー ローが大好きで、その生き方に倣いたいと思うのではない でしょうか? しかし、人間は幼い頃から悪いことも覚え、 だんだん不正義や不条理な世界にも足を踏み入れていくも のです。そして、善悪を判断できるようになる「自律」の 道を経て、大人へと「自立」していくのでしょう。

昨今の子どもたちの「いじめ」や「自殺」の報道には心 が痛みます。他愛もない軽い「いじめ」は子ども時代には 誰もが経験するものだとしても、悪質な犯罪的な「いじめ」 は許されないことですし、それに打ち勝つ力も育っていて ほしいと願わずにはおられません。

私も小学校の時、短期間ですが、いじめられた経験があ ります。田舎で少数派のキリスト教主義学校に通う私は、 悪童の「対象」となったのかもしれません。悔しくて悲し く、泣いて帰ったのを覚えています。どうやって乗り越え たのか忘れましたが、きっとサポートしてくれる「私のア ンパンマン」がいたのでしょう。

「大丈夫!」という言葉が大好きです。どんな壁にぶつ かっても、いじめられても、悲しい時があっても、きっと いつか解決するものだという信頼が大事です。「希望学」で 有名な玄田有史氏は『希望のつくり方』という本でこのよ うに書いています。「大きな壁にぶつかったときに、大切な ことはただ一つ。壁の前でちゃんとウロウロしていること。 ちゃんとウロウロしていれば、

こんな声が「アンパンマン」の

だいたい大丈夫。」 「大丈夫! だいじょうぶ!」 正体では?

まに ワーク とに心より感謝をいたと、このような貴重な経現状を伝えていきたいつつ、日本ではスラバーを表をいますのような貴重な経知がある。共に過ごしから新たな道を歩もうから新たな道を歩もう ハヤアは 点 M終 立 サ ち、A わ

にくにのたる地え過の いの一こ。とのたプレM と時いなった と同いなった。 とが会合に はな会合に としている 感が命自に、意じ、考分、目 ヘセひA 、のみでの メ 7





では、 たがしのれのとしてきました。 しずようらいでものでものがあり、 でものでものでするです。 でもなっていでする。 にでもなっていてクション いカ こちの間 Y オミに 名国ンと アッ私ろ上認題 M フュお今がのドし クシたかげ知を C とニけ回集 Y ネマショちら、度抱 A しテるのい C アル ヤA10 ン同月 った時の喜びは本当によった。しかし、そこには言っててもらえるよう、利力でで行われて、かれらに出すると向き合いました。様々や知識を伝えるためスラゼロから生み出すことのだった。しかし、そこには言さるカラバヤの人たちとのため、利力を強して、かれらに出げるのでである。 日 H 0 期 間、 た 様 々 ろ ろ ろ ろ ろ ろ 々 ラ 私たちといれたちはいる活されたちはいる活されたちはいる活されたちはいる活されたちはいるがあるだけがある。 もちとYは活さ文と無もしらラY経スの沿Y ののをMそ動を化努理デたなブM済ラキっM タジースタッア地名 ワ淖 いをC的バッたC と立AなヤクコA で想吸Cれが痛の力の イ フ8は ッ 1 しい収Aぞ少感壁しなス 30カ 1 フクM

ル ヮ

A職員 中 道愛 ウエルネスセンター三宮 **2**078 (241) 7202 YMCAホームヘルパーの事務所 ☎078 (241) 7237 ランゲージセンター **2**078 (241) 7204 専門学校 **2**078 (241) 7203 **2**0798 (35) 5987 西宮YMCA **2**079 (559) 0075 **∃⊞YMCA** 余島野外活動センター **2**0879 (62) 2241 国際・奉仕センター **2**078 (241) 7204 ウエルネスセンター学園都市 **2**078 (793) 7401



西神戸YMCA **2**078 (793) 7402 西神南YMCA **2**078 (993) 1560 須磨YMCA **2**078 (734) 0183 YMCA保育園 **2**078 (794) 3901 西宮YMCA保育園 **2**0798 (35) 5992 西神戸YMCA保育園 **2**078 (792) 1011 **2**078 (732) 3542 YMCAちとせ幼稚園 西神戸YMCA幼稚園 **2**078 (997) 7705 西宮つとがわYMCA保育園 **2**0798 (26) 1016

ウインタープログラムのご案内

最近の子どもたちの中には、考えたり、工夫したり、チャレンジをしなくとも簡単に楽しさや刺激が手に入る遊び、すでに決まっている遊びが氾濫しています。これは、子どもたちにとって本当に楽しい遊びなのでしょうか。

YMCAキャンプやプログラムは、まず子どもたち自らが楽しむことを考えて、創造されています。子どもたちが楽しくなると、自ら関わる主体性が生まれます。その主体性をもって、チャレンジを達成することができると、自分に自信が生まれます。そうすると、他人も認められるようにもなります。そして、認めあえる仲間がいると、社会性が生まれると同時に、自分と仲間の理解が進みます。それは、新たな自分を生み出すことになり、人とつながることを知ることができます。そして人と何かに取り組むようになると、自らの役割を学び、その能力を身につけます。また、様々な場面や人に合わせ、自分の気持ちを考え、行動を判断するようになります。この過程が、子どもたちを全人的に成長する遊びであり、本当 を判断するようになります。この過程が、子どもたちを全人的に成長する遊びであり、本当 に楽しい遊びではないでしょうか。

に来らい過じてはないでしょうだ。 この冬、YMCAでは、信州志賀高原でのスキーキャンプ、神鍋高原での雪遊びキャン プ、そしてウインタースクール、各種講習会などを企画し、たくさんの子どもたちと本当の楽しさ共有できることを願っています。



第27回 神戸YMCA クリスマスカードコンテスト

象 幼児の部 (3~5歳児)・小学生の部 (1年~6年生)

・手作りのものである。

・サイズ:出来上がり22cm×15cm以内 (規定外のものは審査できません) つ折りカードの場合、内側か外側のどちらか**片面**

のみが審査対象になります。 ②電話番号 ③氏名 ④性別 ⑤生年月日 ⑥年齢・学年 団体名 を添付し、事務局へ持参または郵送してください。 7)学校

(J字校・団体名 を添付し、事務局 (お問い合わせ/作品送付先) 〒650-0001 神戸市中央区加納町2-7-15 神戸YMCAウエルネス三宮 クリスマスカードコンテスト事務局 宛 IELO 78-241-7202(担当:小菅) (応募締切) 2012年11月30日(金) 17:00

神戸YMCA必着(住所上記) 【作品発表】応募された作品は

12月10日(月)~12月25日(火)の期間中、



第26回最優秀賞(幼児の部)

o*o*o*o*o*o*o お礼 o*o*o*o*o*o*o

神戸YMCA学院専門学校ホテル学科ブライダ ルコースでは、今まで学んできた集大成として、 卒業前に学生が企画と運営を行う模擬挙式と披露 宴を行っています。2012年度は初めての試みとし て、新郎・新婦役を一般に募集し、一組のカップ ルと共に模擬挙式と披露宴を作り上げていくこと となりました。ホームページやFacebookへの情

報掲載、加えて神戸新 聞様にも記事として取 り上げていただき、多 くの方にご応募をいた だきました。 この紙面 をお借りしてお礼申し 上げます。



神戸YMCA学院専門学校 ホテル学科 ブライダルコース-

PhotoTopics



「日本語学科入学式」

10月4日(木)、神戸YMCA学院専門学校日本語学科 の秋の入学式が行われました。今回の新入生は中国、台湾、香港、韓国、フィリピン、ネパール、バングラディッシュ、ベトナム、アメリカから、男子24名、女子25名、合計49名です。9月に日本と諸外国の関係が微妙にな り、影響を受ける学生が増えるのではないかと心配しま 入学辞退者は一人も出ず安心しました。これか ら2015年3月の卒業まで、一生懸命に日本語を勉強して、 自分で決めた目標に一歩でも近づいてください。



「たるみ健康いきいきウオーク2012 開催」

去る10月13日(土)に垂水体育館が事務局として、たる み健康いきいきウオークが開催されました。当日は秋晴 れの中、参加者152名がウオーキングを楽しまれました。 ルート上のチェックポイントでは関西国際大学、頃栄短期 大学の学生の指導の下、ニュースポーツに挑戦しました。 今回は「YMCAワールドチャレンジ」と日程が重なり、 手にしたボールを複数のネットにシュートするポケネット に参加者の皆さんとチャレンジしました。垂水の秋を存分 に感じることのできる素敵な1日となりました。



「高等学院入学式」

10月3日に神戸YMCA高等学院の後期入学式を行いま した。当日は晴天に恵まれ、1年生3名、2年生3名の 計6名の新入生が新たな一歩を踏み出しました。さまざま な思いで入学してきていることでしょうが卒業に向けて一 歩一歩確実に進んでいってほしいと願っています。また、 ゆったりとした雰囲気の神戸YMCA高等学院では自分ら しさを出すことができ、互いに認め合いながら歩むことが できると信じています。

人事のお知らせ

9・10月号で人事のお知らせを 掲載すべきでしたが、記載漏れが ございましたので、お詫び申し上げ、 改めて掲載させていただきます。

7/1入職 吉田 真由巳さん (YMCA保育園)

★★ 個人消息 ★★

【ご逝去】謹んでお悔やみ申し上げます。

9/3 田村 光さん (カレッジ) ご義母様

9/9 中村良平様 (元維持会員)

9/11 石坂哲郎様

(神戸 Y M C A 名誉会員、神戸ポートワイズメンズクラブ会員)

【ご誕生】

8/30 山本正髙さん (ウエルネスセンター学園都市) ご次男 将輝(まさき)くん 8/31 興津貴大さん (CSC・須磨体育館)

ご長男 海生(かい)くん